

“ぎゅっと”カーよしだ 令和7年度の取り組み



2025年5月22日

令和7年度の取組

■ 令和7年度取組のテーマ

“ぎゅっと”カーよしだの活用で 子育て世代の送迎負荷軽減と
みんなで実験データを読み解き地域交通を考える機運づくり

■ 概要

①

塾や習い事への子どもの移動
手段に“ぎゅっと”カーを活用

<連携> 吉田町（企画課・こども未来課）
商工会等

②

“ぎゅっと”カーの新たな活用方法
運行形態の検討

<連携> 吉田町・タクシー事業者

③

住民との意見交換を契機に
地域交通を建設的に共創する関係性の構築

<連携> 吉田町（企画課）・榛原高校
名古屋大学等

④

吉田町で開催されるイベントに合わせた
“ぎゅっと”カー特別便の運行

<連携> 吉田町（企画課）
社会福祉協議会等

令和7年度の取組内容①

① 塾や習い事への子どもの移動手段に“ぎゅっと” カーを活用

- “ぎゅっと”カーよしだを子どもの移動手段として定着させます。
- 夕方以降の塾や習い事に対応した運行計画を作成し、商工会との連携で子育て世帯を対象としたモニターを試行することで新たな活用方法を探り、子どもの移動環境の改善に取り組む。



令和7年度の取組内容②

② “ぎゅっと”カーの新たな活用方法運行形態の検討

- “ぎゅっと”カーから路線バス／高速バスへの乗継ぎの利便性を良くし、公共交通を使った場合の移動ストレスの軽減に取り組みます。
- キャッシュレス決済の導入等により、既存の公共交通機関を乗継いだ際の支払いのバリアフリー化に取り組み、乗継ぎの促進を図ります。

令和7年度の取組内容③

③ 住民との意見交換を契機に地域交通を建設的に共創する関係性の構築

- 実証実験の利用実績やアンケート調査結果等を活用し、「みんなで“ぎゅっと”カーのデータを読み解き地域交通を考える会」等を実施し、住民と公共交通の関係性の強化に取り組みます。



令和6年度に実施したスマートフォン登録説明会の様子

令和7年度の取組内容④

④ 吉田町で開催されるイベントに合わせた“ぎゅっと”カー特別便の運行

- 商工会、社会福祉協議会等と協働し、吉田町で開催されるイベントへの“ぎゅっと”カー特別便を企画し、テスト運行をすることで様々な世代が“ぎゅっと”カーを利用する機会を作ります。
- 観光客などの吉田町への来訪者の二次交通の機能を担い、商業や観光の活性化を図ります。



令和6年度イベント「伝」への出展の様子

事業実施スケジュール

【凡例】 ■ : 補助対象 → : 実施/試行 : 調査・企画・準備 ★ : 地域公共交通協議会の開催

	2025年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月	4月以降
全体		■ 実証実験 ★								★			★
・吉田町（企画課） ・名古屋大学 ・イブ・ハラ・リョーニョス*		子育て世代の送迎負荷について把握	“ぎゅっと”カー活用策の企画 キャッシュレス決済導入の検討	モニターによる試行	見直し	子育て世代の送迎負荷軽減“ぎゅっと”カー活用策の導入 キャッシュレス決済の導入							
		イベント等へのおでかけ ストレスについて把握	“ぎゅっと”カー活用策の企画	イベント等特別便の試行		まとめ							
		「みんなで」データを読み解き地域交通を考える会（住民懇談会）の企画、準備*1	実施(1回目)*2	企画準備(2回目)*3	実施(2回目)*4								
			利用データ等の収集・分析、住民懇談会、利用者アンケート調査等の実施								まとめ		
・タクシー事業者	■ 実証実験	子育て世代の送迎負荷軽減への“ぎゅっと”カー活用	モニターによる試行			子育て世代の送迎負荷軽減“ぎゅっと”カー活用策の導入、キャッシュレス決済の導入							
						イベント等特別便の試行							
・アイシン	■ 実証実験												
・しずてつジャストライン													
・商工会 ・吉田町（こども未来課）													
・榛原高校													
・吉田町（福祉課） ・社協													

令和8年度の本格運行を見据える

みんなで“ぎゅっと”カーのデータを読み解き地域交通を考える会

住民説明会